

感謝を込めて贈る、今だけのプレミアム

**大人気「プレミアムTENGA」が20周年限定デザイン、お得な価格で登場！**  
「PREMIUM TENGA 20th ANNIVERSARY CUP」を3/6より数量限定で発売

株式会社TENGA（東京都中央区／代表取締役社長 松本光一）は、2025年3月6日（木）に、TENGA20周年を記念して、「PREMIUM TENGA 20th ANNIVERSARY CUP」を数量限定で発売いたします。本製品は、使い切りカップシリーズの中で最高品質かつユーザー人気が高い「プレミアムTENGA」に20周年デザインを施し、通常価格より100円安い価格の限定アイテムです。



## 製品概要

「PREMIUM TENGA 20th ANNIVERSARY CUP」は、大人気アイテム「プレミアムTENGA」に20周年デザインを施し、通常価格960円（税込）から100円ディスカウントした850円（税込）で販売する、お得な限定アイテムです。

プレミアムTENGAは、赤いTENGA（オリジナルバキュームカップ）と比べて、内部の柔らかいゲル素材を1.5倍の肉厚にし、内部ディテールを専用設計にすることで、重厚でしっとりとした挿入感に仕上がっています。またゲルを包み込むウレタンフォームも高級素材のものを、そして内部に充填しているローションも拭き取りやすい特別なものを採用しています。

“最強テンガ”を決める年末恒例アワード「[TENGAグランプリ](#)」においては、圧倒的な人気を博し「殿堂入り」を果たしています。

TENGA20周年を機に、TENGAの人気アイテムをお得にお楽しみいただけます！

製品名：PREMIUM TENGA 20th ANNIVERSARY CUP

発売日：2025年3月6日（木） 価格：850円（税込）

販売場所：TENGA LAND（東急プラザ原宿「ハラカド」）、TENGA STORE TOKYO（阪急メンズ東京）、TENGA SHOP、TENGA公式オンラインストア、Amazon、バラエティショップなど全国のTENGA取扱店

商品ページ：[https://store.tenga.co.jp/shop/information/feature\\_tenga\\_20250306](https://store.tenga.co.jp/shop/information/feature_tenga_20250306)

# TENGA誕生ストーリー / 松本光一インタビュー

2025年3月に21期目を迎え、世界73の国と地域で販売し、累計売上個数は1億5000万個、年商は100億円を超える企業に成長した株式会社TENGA。発売当初、アダルトアイテムが1年で5,000個売ればヒットと言われていた時代において、TENGAを100万個売り上げた創業社長の松本光一にインタビューいたしました。

※インタビューは2023年に実施されたものになります。

## 2005年に設立されたTENGAですが、それまでの経歴は？

**松本光一（以下、松本）**：小さい頃からモノ作りが好きで、いつも何かを作っていた子供でした。小学校の頃から職人や技術者になりたくて、専門学校を卒業し、夢だった自動車関係の仕事に就きました。

最初は、スーパーカーを扱う修理販売会社に就職して、仕事は充実していました。でもバブル崩壊の影響もあって退社する事に。当時の取引先から仕事をもらったり、車中で寝泊まりしながら、なんとか生活していました。その後再び、輸入車整備の仕事に就いたあと、クラシックカー専門の整備・販売の仕事に転職しました。

## それはどんな仕事内容だったんでしょうか？

**松本**：クラシックカーをバラバラに分解して、ゼロから1台に組み上げていきます。1台1台、お客さんと相談しながら、最も望む形に仕上げていく。納車の際は、いつもお客さんにとっても喜んでもらえて、それが心の底から嬉しかったんです。自分が作ったモノがお客さんの手に届くこと。そして、それを喜んでもらえることが自分も嬉しい。シンプルなモノづくりの喜びですが、この頃にそれを深く実感しました。「すごく価値のある仕事だな」と、お客さんにモノを提供する面白さを知りました。



## モノ作りの面白さを知ったんですね。

**松本**：そうですね。約12年間クルマの整備士をやってきましたが、この時代に得たものはとても大きかったです。ただし、その後もいろんな厳しい経験と挫折をして、地元の静岡に戻って中古車販売の会社に転職しました。

業績も良く勤め始めてから3年間、毎月販売台数は1位でした。ただ、生活が安定してくるほど、「モノ作りをしたい」という想いが内側からどんどん溢れ出てきたんです。そこには全く理屈がなかった。「今は無い新しいモノを生み出したい」「今動かなきゃ、今作らなきゃ」という強い想いが膨れ上がり、「新しいモノを生み出し、世界に届ける」と決めました。

## 最初から「アダルトグッズ」に目をつけてました？

松本：最初は何も決めておらず、休みのたびにいろいろなお店に行きひたすら製品を見てまわりました。家電量販店やホームセンター、自動車用品店まで、様々なお店に足を運びました。

そこで見た多くの製品は、高性能な上にデザインも良く、そのクオリティの高さに感心しました。何よりも、この製品によって「何を実現したくて、誰に喜んでもらいたくて、誰に幸せになってほしい」という思いが込められていることを強く感じました。



半年ほどそのような生活を続け、ある日入ったのが近くのアダルトショップでした。奥のほうにある小さなアダルトグッズコーナーに入った瞬間、ものすごい違和感を抱きました。

## 違和感とはどういうことでしょうか？

松本：例えば家電量販店だと、製品には必ずメーカー名や注意事項、お問合せ先やホームページが記載されていて、店頭ではスペックがわかりやすく表示され、ブランドが明確で、手に取りやすいデザインをしていました。でも、その空間は全く違ったんです。値段以外は一切詳細がわからない、バーコードがないものもありました。一般プロダクトではありえないことです。品物に責任を持たない前提で作られていると思えるものもありました。これでは安心して使うことができません。

デザインも卑猥なイラストや性器を模した露骨な形状をしているものも多くありました。これらの製品は「マスターベーションという行為は卑猥で猥褻で特殊な行為だ」というメッセージを全力で発していました。それを見たときに、「絶対間違ってる」と思ったんです。性欲は寝ること、食べることに並ぶ人間にとって自然な欲求だし、オナニーは誰もがしている当たり前のことなのに、卑猥なことにおとしめているのはおかしいと思いました。

そこで決意したんです。「人間の根源的欲求に応えるものなんだから、一般的なプロダクトとして提供されるべきだ。世の中に一般プロダクトとしてのアダルトグッズがないのなら、自分が作ろう」と。

「誰もが後ろめたさを感じることなく、安心して使えるモノ。ポジティブで、オープンで、カッコいいモノを作ろう」と決めました。アダルトショップに入ってから、ほんの15分ほどの出来事でした。





## アダルトグッズ店での違和感から始まったんですね。

松本：アダルトグッズについて調べてみると、世の中の男性の10人に1人がAVを買ったり借りたりしていて、さらにその中の10人に1人がグッズを買うという調査結果がありました。世の中の男性の100人のうち、たった1人しかグッズを買っていなかったんです。でもそのとき、「あとの99人が空いてる」と思ったんです。

## どの様に開発に取り掛かったのでしょうか？

松本：退職し、1000万円の貯金を元手に、1人で自主制作を始めました。会社を辞めた翌日から、朝6時に起きて夜中の2時まで開発に打ち込みました。まずは当時販売されていた男性用グッズを片っ端から買いました。使う用と分解用と2つ買い、改善すべき点を全て書き出しました。そして、自分はこうしたいという点を書き出しました。

そこからは、ひたすらプロトタイプを作りました。身近な素材からアイデアを得たこともあります。開発というのは、それを作るのに一ヶ月かかったとしても、使ってみてだめだったらボツです。自分で作って自分でボツにするんです。それがとてもキツかったです。でも、そういったボツの中に有効な要素があり、それを見つけることがとても重要なことだと気が付きました。

## 自主制作期間中は、どのような想いで続けてましたか？

松本：「今作らなくてはだめだ」「全てを注ぎ込んで絶対に完成する」と強く決心していたので、アルバイトもしないで開発に没頭していました。働かないで開発を続けるのはとても辛かったです。朝起きても行く会社がない。誰の評価もない。自分がどこまで進んでいるのかもわからない。



1年半ほど経ち、経済的にも精神的にも限界がきて、このまま続けるか迷いもあったけど、逆に「途中でやめるから失敗したと言われるんだ。成功するまでやればいい」と開き直り、前向きになっていたとある日流通会社にプレゼンするチャンスを得たんです。開き直るのも大事だと思いました。それから約1年半、販売に向けてひたすら準備を進めました。そして、2005年に会社を立ち上げ、同年7月7日、最初の製品となるTENGAカップ5種類を発売しました。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社TENGA 広報担当：橋 涼太 ([tachibana@tenga.co.jp](mailto:tachibana@tenga.co.jp))

電話番号：03-6228-2590

画像ダウンロード：<https://drive.google.com/drive/folders/1AbFq69yxsaO6B5ZsAuHim1nmb8fNXSc0?usp=sharing>